

## 観光関連事業者などを対象にコロナ後を見据えた情報発信 『国内外からの地方誘客勉強会』を開催しました！

～香川県内の観光関連事業者など83人が参加～

香川県信用組合(理事長 川畑 貢)は、公益社団法人香川県観光協会(会長 三矢 昌洋)、百十四銀行(頭取 綾田 裕次郎)及び地元企業などと連携し、『国内外からの地方誘客勉強会』を開催しました。

講師には内閣府や観光庁が観光カリスマとして認定する山田 桂一郎 氏をお招きし、事業者がコロナ後を見据えて今何をやるべきかについて、ご講演や参加事業者との意見交換を実施しました。

当組合は、今後も民間事業者と香川県内の地方公共団体の関係者の皆さまと連携し、地域社会の課題解決に取り組んでまいります。

### 1. 開催概要

名 称	国内外からの地方誘客勉強会 ～コロナ後を見据えていまやるべきこと～
講 師	山田 桂一郎 氏 ※経歴等は添付のチラシをご参照ください
開催日時	2021年2月26日(金) 13:30～16:30
開催場所	レクザムホール大会議室 (現地参加とWEB 参加の併用開催)
参加者	民間事業者、香川県内の地方公共団体の関係者 等 合計 83人 (現地参加 30名 WEB 参加53名)
主催・後援	主催:公益社団法人 香川県観光協会 共催:香川県信用組合 株式会社百十四銀行 あなぶきグループ 四国電力株式会社 四国旅客鉄道株式会社 協力:せとうち観光専門職短期大学 一般財団法人百十四経済研究所

### 2. 勉強会内容

前半は、地域単位での受入体制整備の成功事例として、スイス・ツェルマツトや宮城県気仙沼市の事例を参考に、地域一体となった経済循環の構築についてお話いただきました。また、既に来訪した観光客をリピーターに繋げていく秘訣や高付加価値のサービス提供の重要性についてもご説明いただきました。

後半では、事前に各参加事業者より質問のあった内容を中心とした質疑応答を実施。現在、国が進めているワーケーションやGoToキャンペーンの今後の動向などについて意見交換を行いました。



【本件に関するお問い合わせ先】

香川県信用組合 業務部

藤田 【電話】087-833-3312

